

学校裁量についての実施予定一覧表

【表の見方】

傾斜をかける教科名とその倍率を表しています。
 (例) 数・理・英(1.5)
 数学、理科、英語の3教科について、その得点をそれぞれ1.5倍にして各150点満点となります。

評価方法	割合
学力検査の成績を重視	15%
個人調査書等を重視	15%
個人調査書の「各教科の評定」の記録と学力検査の成績を同等に見る	70%

普通教育を主とする学科以外の学科については、道内全域です。	学校名・学科名の表記は、6月に発表の公立高等学校配置計画案に基づいています。	英語の聞き取りテスト、英語による問答、実技、作文のうち、学校裁量で行う項目について○を記入しています。	個人調査書の中の項目のうち、選抜に当たって評価の対象とする項目に○(「その他」については具体的な内容)を記入してあります。「総合所見等」の評価の観点点は、活動歴や大会、資格・検定試験等の結果のみではなく、活動からうかがうことのできる生徒の長所、個性や意欲、能力などとし、それぞれの観点点をバランスよく評価することにより、	実施する内容に○を記入しています。「過年度卒」の○は、過年度卒業者のみを対象とした面接の実施を表しています。	学力検査の成績と個人調査書の「各教科の評定」の記録との重視の比率を表します。	個人調査書の「各教科の評定」の記録と学力検査の成績との重視の比率を表します。	個人調査書の中の項目のうち、選抜に当たって参考とする項目を○で記入しています。
--------------------------------------	---	--	---	---	---	---	--

※なお、スポーツ活動・文化活動には、
学校部活動や地域クラブ活動を含みます。

学区	学校名	学科名	推 薦 入 学 者 選 抜													一 般 入 学 者 選 抜											
			入学枠 (%程度)	面 接		面接以外に実施する項目		個人調査書								学力検査等の実施				複数尺度による選抜で重視する項目							
				個人	集団	英語の聞き取り テスト	英語による問答	実 技	作 文	学習の記録	学習の時間	総合的な 学習の活動	特別活動	総合所見等				学力検査の 傾斜配点 教科（倍率）	実 技	面 接			学力検査の 成績を重視	個人調査書等を重視			
														奉仕活動	文化活動	スポーツ活動、 試験等	資格・検定			その他	全 員			過年度卒	学力検査の 評定：学力	個人調査書	実 技 等
																					個人	集団					
十勝	上 士 幌	普 通	40	○						○	○	○	○	○	○					○					9：1	9：1	○